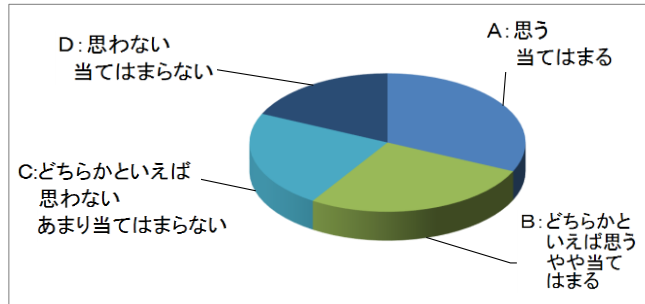


令和4年度 学校評価教員アンケート集計

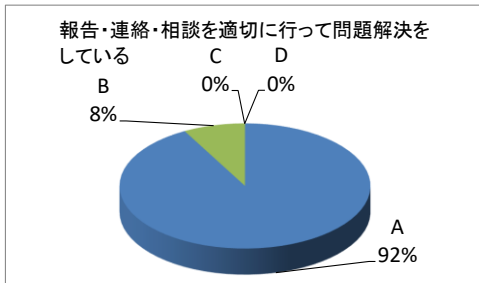
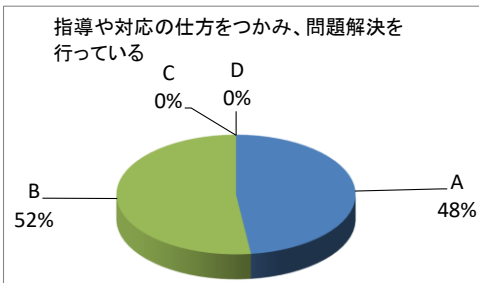
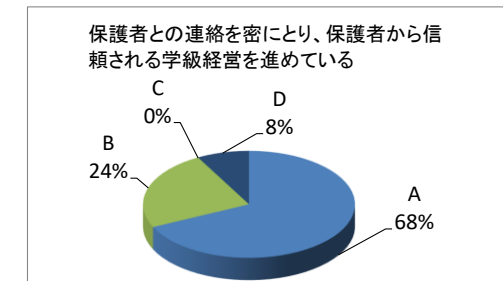
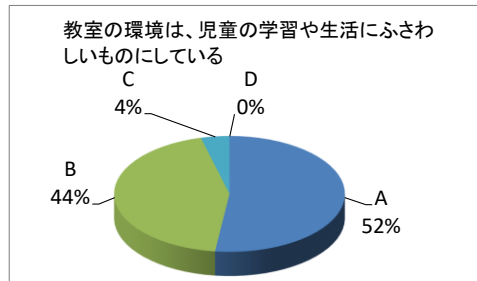
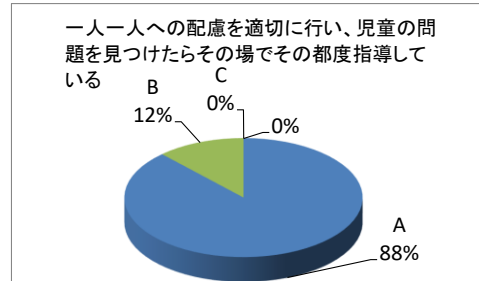
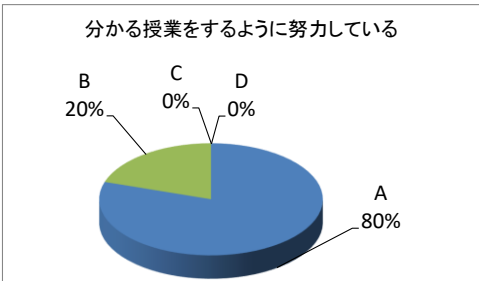
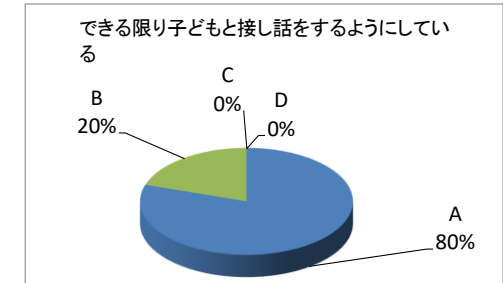
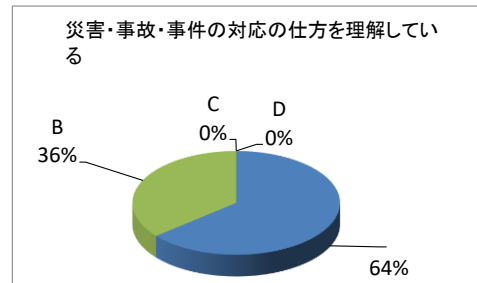
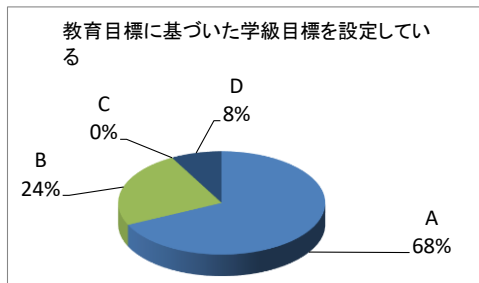
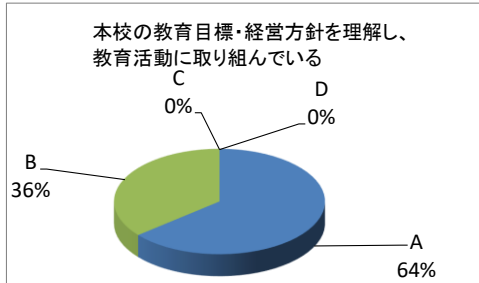
表計算ソフトの処理により、表とグラフの数値に若干の差異があります。合計が100%でない箇所もあります。ご了承ください。

あなたの現状について



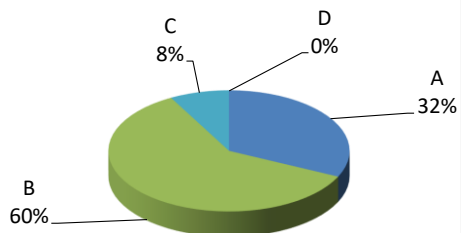
一宮市立萩原小学校

令和5年1月アンケート実施

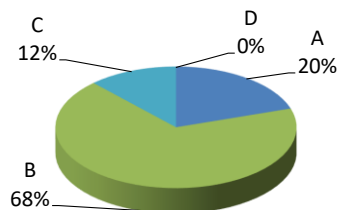


本校の現状について

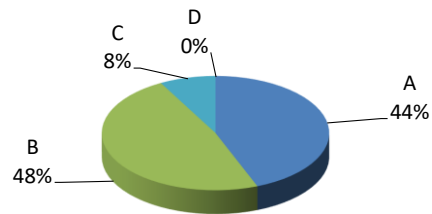
学校行事の時期や内容は適切である



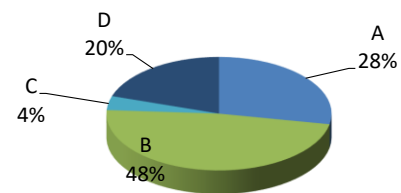
本校の現職教育の研究課題は児童の実態にあっている



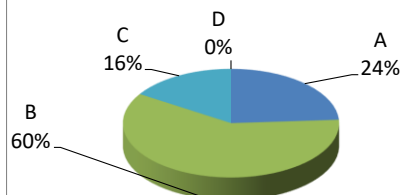
本校の授業研究は、指導力の向上に役立っている



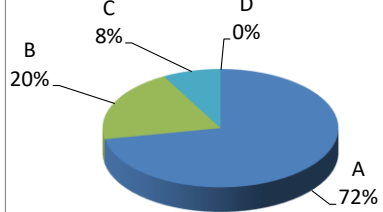
算数の少人数指導を通して、一人一人の能力に適した指導を行っている



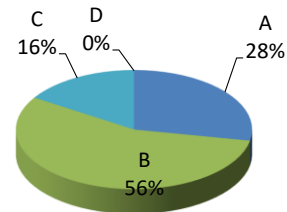
全職員が特別支援教育の目的を理解している



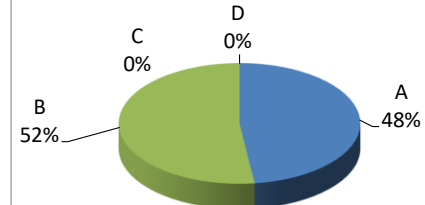
いじめ、不登校等の問題で、組織的に対応できる体制になっている



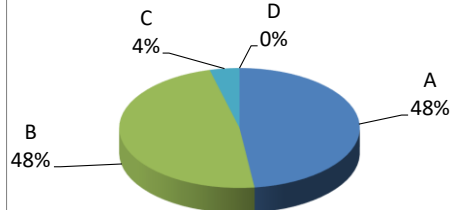
あいさつ運動により、あいさつが身につけている



運動会、なわとび集会などは児童の体力向上や運動に親しむ機会になっている



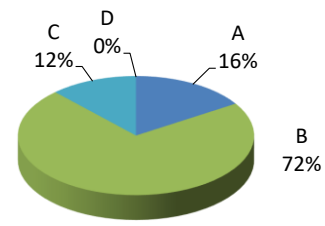
朝読書や読み聞かせは、進んで読書に取り組む児童の育成に役立っている



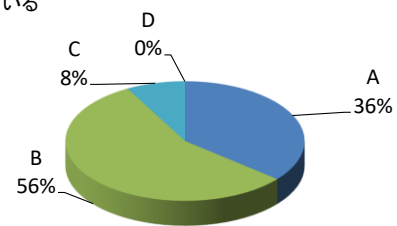
国際交流員との交流は児童が日本や外国の文化・伝統について興味関心を持つことに役立っている

新型コロナウイルス感染症予防のため行事を実施せず。

本校の児童は、熱心に清掃活動に取り組んでいる



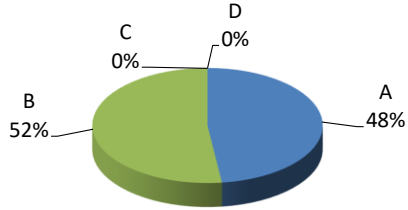
異学年交流を通して思いやりの心が育っている



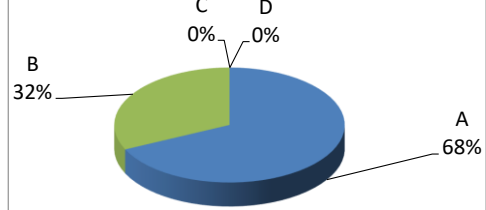
保育園・中学校との連携は、十分にできている

新型コロナウイルス感染症予防のため行事を実施せず。

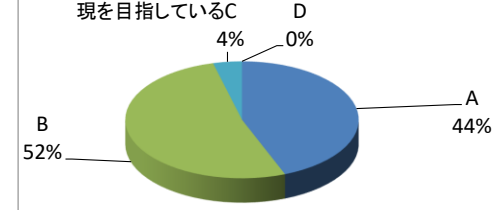
開かれた学校づくりにむけて、授業公開日が適切に設定されている



本校の広報活動(ホームページ・学年だより)は積極的に行われている

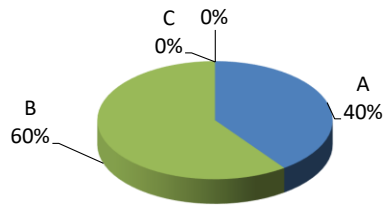


学校・家庭・地域が一体となったコミュニティ・スクールの活動は、より良い教育の実現を目指している

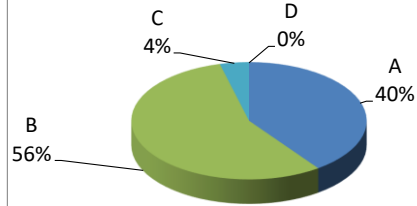


本年度の重点努力目標について(個人評価)

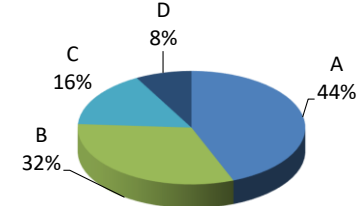
学習マナーの定着を図るための指導に積極的に取り組んでいる



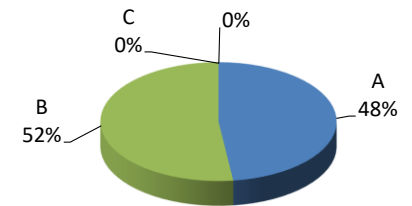
言語活動の充実を目指した授業づくりに努めている



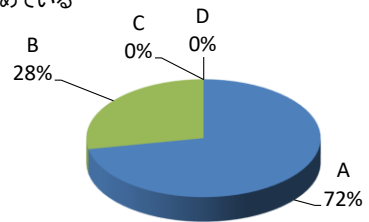
〇付け法、音読計算などを取り入れている



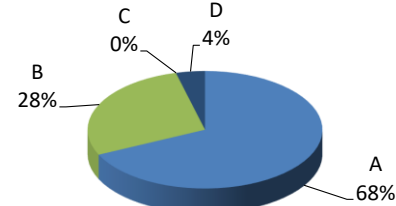
授業等でコンピューターやICT機器を積極的に活用している



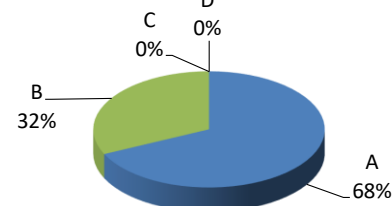
個々の良さを認め、個性を伸ばす指導に努めている



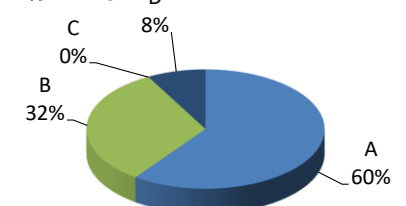
学級での係活動など児童が活躍する場面の充実を図っている



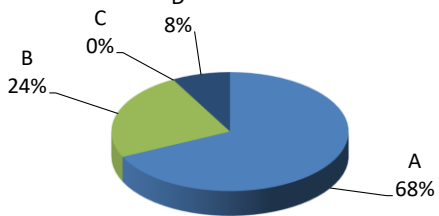
あいさつの習慣化を図られるように積極的に指導している



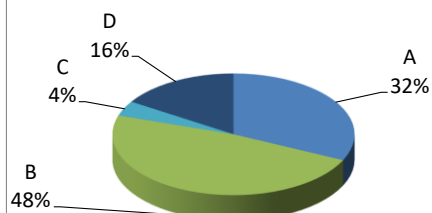
図書館司書と連携して図書館利用指導を行っている



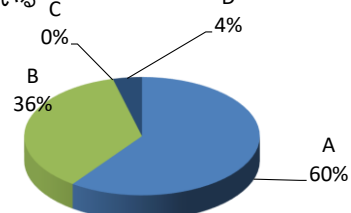
週1時間の道徳の時間の指導を大切にしている



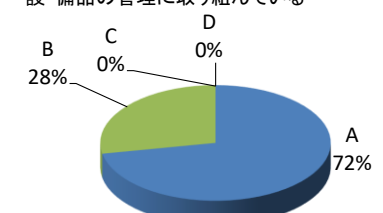
英語の音声や基本的な表現に慣れ親しませる指導に努めている



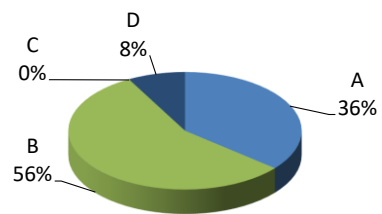
KYTなどで児童の安全意識を高めるように努めている



定期的に点検をし、常に安全を意識して施設・備品の管理に取り組んでいる

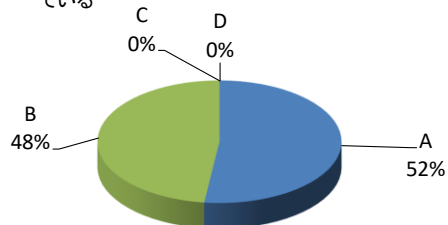


早寝早起き朝ごはんの定着に取り組んでいる

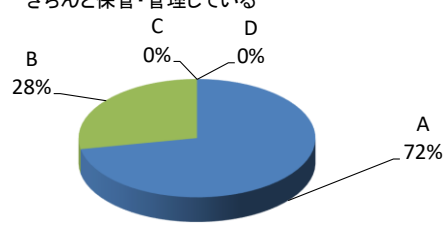


勤務・組織について(個人評価)

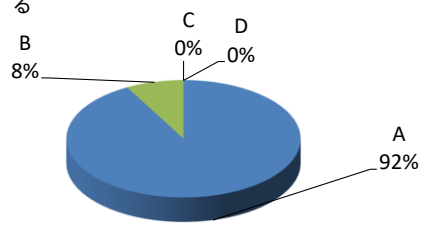
諸帳簿の整理、記録、保存は、適切にできている



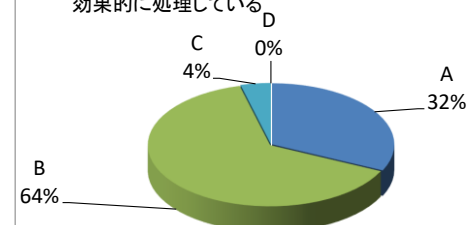
個人情報保護の意識を持って、個人情報をきちんと保管・管理している



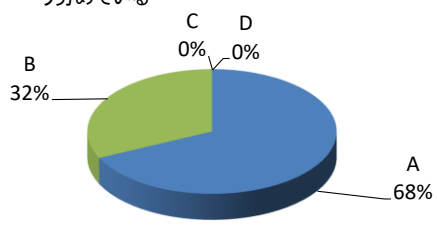
教職員の不祥事防止を意識して行動している



担当する校務の内容をよく理解し、能率的・効果的に処理している



気軽に相談できる職場の人間関係を築くよう努めている



- ・「分かる授業をするように努力している」の項目が、AB合わせて100%と、どの職員も力を入れて取り組んでいます。職員がさらに指導力を磨くことにより、どの子どもも「よく分かる」と実感できる授業の実現を目指していきます。
- ・「あいさつの習慣化が図られるように積極的に指導している」の項目についてAB100%、「あいさつ運動によりあいさつが身についた」はAB84%と回答しています。職員はあいさつの指導をしているという自負が、児童も「あいさつしている」という自負があります。しかし、保護者、地域の方々から「あいさつをしない」という声をいただいております。この隔たりを解決するために、あいさつの基本に立ちかえり、指導をしていきたいと考えています。
- ・「本校の授業研究は、指導力の向上に役立っている」の項目が、AB合わせて92%でした。本校職員は、来年度も指導力向上に邁進していきます。
- ・「算数の少数指導を通して、一人一人の能力に適した指導を行っている」、「〇付け法、音読計算などを取り入れている」の項目がAB合わせて75%程度でした。来年度は、少数指導を充実させるとともに、〇付け法についても適宜取り入れていきたいと考えています。
- ・新型コロナウイルス感染症予防の観点から、異学年交流、異校種交流の実施数は少なかったです。来年度は状況を見て工夫改善していきたいと考えています。